

26市のうち何市あるか。
答 令和6年6月現在で、就学援助費支給事務については、東京都26市のうち12市、特別支援教育就学奨励費支給事務については8市である。
問 条例改定の理由や経緯等について伺う。
答 現行では、就学援助費支給申請及び特別支援教育就学奨励費支給申請の際、他の自治体から福生市へ転入してこられた方には、所得証明書等の添付を求めており、1月1日現在の住所地の自治体にて取得いただいている。しかしながら、毎年一定数の書類の添付不備が生じており、その都度、事務担当から保護者へ個別に連絡し、認定事務を進めている。追加の提出をいただく時期によっては、結果の判定や支給時期が遅れるなどの不都合が生じている。今般の改正により、申請を行う保護者等の生活保護関係情報及び地方税関係情報を情報連携により取得することができるようになり、申請者の利便性の向上と手数料負担の軽減を図るとともに、速やかな認定事務が可能となる。

令和6年度福生市一般会計補正予算(第1号)(総務文教委員会所管分)
問 学校マネジメント強化事業について、社会の力活用事業とはどのような事業か。また、任用する特別非常勤講師の人数や期間、実施日数、資格等について伺う。
答 本事業は、教員の負担軽減及び教育の質的向上を図ることを目的に、社会で活躍する外部人材を募集し、都内の公立小学校に紹介して、外国語活動または体育の授業を担わせる事業である。福生市教育委員会は、都から紹介された外部人材を特別非常勤講師として任用、福生第五小学校に配置。授業内容の質の向上や教員の負担軽減につながるかと考えている。また、特別非常勤講師の資格については、特に定めはなく教員免許も不要だが、教育への熱意があり、高い専門性を有している人材を想定している。
問 わらつけ中央災害備蓄庫屋根改修工事について、工事の概要を伺う。
答 わらつけ中央災害備蓄庫は、平成5年に建設された、建設後30年が経過している。工事に至る経緯は、令和6年3月の強風があった日に屋根材の一部が剥離し、倉庫敷地内に落下しているところを防災危機管理課職員が確認し、速やかに改修工事を行う必要があると判断した。工事内容は、既存の屋根材を撤去し新設するもので、7月中旬に受注業者決定、9月末日までの工事期間を予定している。



▲わらつけ中央災害備蓄庫

福生市庁舎空調設備等更新ESCO事業委託契約
問 維持管理等サービスの内容と、CO2削減効果について伺う。
答 このサービスは、本事業内で改修した設備が維持管理の対象となり、これらの設備の運転、維持管理、省エネルギーに関する各種計測・検証、設備故障時における復旧・保守点検等が含まれている。CO2削減効果は、事業者からの提案では、削減率35%と受けているが、詳細については協議中である。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

6月14日に委員会が開催され、5件の議題について審査しました。
1 令和5年度防衛補助事業等実施状況について
環境整備法の第3条による事業は、福生第一小学校の新校舎及び第一中学校の校舎と講堂等の防音機能復旧(復機)事業、下水道事業会計の雨水管渠更生事業の計13事業で、補助額は、4億5766万7千円。第8条の民生安定施設整備補助金事業は、中央図書館改良事業など5事業で、合計3億8044万2千円。第9条の特定防衛施設周辺整備調整交付金は、東福生駅自由通路整備事業や市立学校ICT推進事業など、各6事業の基金に全額6億9155万5千円を積み立てた。



▲要望書を提出(7月8日北関東防衛局にて)

2 令和7年度防衛補助事業概要要望について
令和7年度防衛補助事業概要要望では、小・中学校の防音機能復旧(復機)事業、下水道事業会計の雨水管渠更生事業、防災行政無線(固定系)施設整備事業、福生野球場改修事業、福生第四小学校の空調設備等改良事業など全9事業で、令和7年度国庫債務負担行為分も含め補助金要望額の合計は、10億3584万1千円を見込む。
3 横田基地周辺対策等要望事項案について
例年実施している防衛省本省及び北関東防衛局への要請行動は7月8日に正副議長及び委員全員で実施する。要望内容については、基地周辺対策の充実、騒音防止対策の推進、CV-22オスプレイに関する事項について、基地外における軍人等の法遵守・マナーの向上について、地元産業活性化の促進について、基地の運用に伴う安全確保の徹底について、PFASを含む泡消火薬剤についてなど全15項目。

及び米軍に対し、基地周辺住民の平穏な生活のための安全対策や騒音対策について要請。
5 横田基地に関する情報等について
4月13日の午前3時半ごろ、福生市内で横田基地関係者が自損事故を起こし、飲酒運転として現在捜査を行っている。道路脇のフェンスを破損したが、人身事故ではない。引き続き捜査の上、立件の予定。
4月17日の午後2時ごろ、横田基地所属のUH-1(2機)が横田基地へ戻る途中、福島県内の非居住区域に予防着陸した。全乗組員と航空機は無事。2機のうち1機の警告灯が点灯したため、予防着陸を行い、もう1機も支援のため着陸した。5月2日の夜、横田基地内の建物において火災が発生。けが人はなし。火災の原因は調査中であり、建物への損害についても評価中である。
市長が会長を務める防衛施設周辺整備全国協議会及び副会長を務める全国基地協議会で、6月28日に合同役員会と定期総会が開催される。定期総会終了後には、今回初めて、基地関係国会議員や総務省政務三役、防衛省政務三役等を招き、基地関係予算の増額確保等の実現を目指す大会を開催する。

次回定例会(令和6年第3回)のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3 一般質問 本会議 午前10時開会	4 一般質問	5 一般質問	6 一般質問	7
8	9	10 決算審査 特別委員会 午前10時開会	11	12	13	14
15	16	17 常任委員会 午前10時開会	18	19	20	21
22	23	24 議会運営委員会 午前10時開会	25	26	27 本会議 午前10時開会	28

会期：令和6年9月3日～9月27日
※会期中に特別委員会が開催される予定です。
※日程は変更になることがあります。
議場には、補聴器をお使いの方、高齢等で聴き取りにくい方のために音声を送るヒアリンググループを導入しています。

編集後記

6月9日には「福生ほたる祭」、7月19日から21日までは「福生七夕まつり」が盛大に開催されました。5年ぶりとなる民踊パレードには多くの市民とともに議員も参加し、改めて福生の伝統・文化を味わうことができました。
議会運営委員会においては、「議会改革について」の様々な協議も行われており、今定例会には、議員提出議案として「福生市議会議員定数条例の一部を改正する条例」が上程され、審議の上可決されました。これにより、次回令和9年の市議会議員選挙からは、議員定数が18人となることになりました。
その他「議場・委員室の放送設備の更新」、「議会基本条例の制定」や「政治倫理条例の制定」などがテーマとなっており、活発な議論が展開されており、時代とともに議会の在り方、議会運営もアップデートしていくことで、市民の皆様のご期待に応えられる議会となるよう取り組んでまいります。
「福生夏祭り」「パリ2024夏季オリンピック」も開催され、暑い夏が続きます。お体に気をつけてお過ごしください。